

社協だより

第80号 平成30年3月1日発行

編集・発行



社会福祉法人
名取市社会福祉協議会

名取市増田字柳田80 市役所西棟
TEL022-384-6669 FAX022-384-6844
<http://www.natorisyakyo.or.jp/>



名取市友愛作業所で制作されている陶芸品。
作者の想いが溢れています。

(関連記事を4頁に掲載しています。)

名取市社会福祉協議会 下半期事業のご報告

第43回 名取市社会福祉大会開催

平成29年11月30日、名取市文化会館の中ホールを会場に第43回名取市社会福祉大会を開催しました。

今回は、平成29年で民生委員制度創設百周年を迎えたこともあり、記念大会に位置づけ、100名を超える民生委員児童委員の方々や福祉関係者など総勢340名の参加者を迎えての大会となりました。

大会は、福祉に功績のあった個人や団体に対して、表彰状、感謝状を贈呈する式典と記念講演で構成されました。



▲記念講演の講師
伊勢みゆきさん

表彰式典では、46名の方々が受賞し、表彰区分ごとの代表者7名がステージに登壇し、各種福祉団体長から表彰状、感謝状を受け取りました。



▲表彰式典
名取市ボランティア連絡会の江口清子会長から受賞者へ感謝状の贈呈

また、記念講演では、特定非営利活動法人まなびのたねネットワーク代表の伊勢みゆきさんを講師に迎え、「福祉と教育を通した『まちづくり』〜世代間交流から生まれるつながり〜」と題した講演をいただきました。

伊勢さんは、4年前から名取市内の公民館において地域力向上講座や公民館支援員研修なども担当しています。その成果として、「キラキラパルク増田西（KPM）や「オレンジあそびvia」、「愛島もりあげ隊」、「高館はっする隊」が、それぞれの地区に設立され、地域の方々

が自分たちの地域の特性を次の世代に伝承して行く活動などが紹介されました。

ゆりが丘小学校にて 防災・減災教育を実施

名取市社協では東北福祉大学と協力し、名取市内の小学校にて防災・減災教育を行っています。今回はゆりが丘小学校3学年PTA行事にて実施しました。進行は全て大学生が行い、エコノミークラス



症候群予防に効果的な「さんあい体操」で体を慣らしたあとは、防災〇×クイズに挑戦です。

では参考までにこの日の問題からひとつ。「台所で料理をしているときに強い地震が起きました。コンロからちよつと遠いところにいます。急いで火を消した方が良い。〇か×か」

正解は×です。「震度5よりも強い地震が起きますと、自動でガスが止まるようになっており、まずは自分の身を守るようにしましょう」とのことでした。昔は「まず火を消す」と教わったものですが、時代に即して対応も変化していきます。

ほかには災害時借り物競争や減災力ルタなどを体験しました。興味のある方は是非お問い合わせ下さい。新年度のPTA行事にいかがでしょうか。



▲①いさつをすれば広がる地域の輪!

認知症サポーター養成講座の報告と参加者募集のお知らせ

社協だより第79号（平成29年10月1日発行）で募集しました「認知症サポーター養成講座」を平成29年10月19日、名取市文化会館 希望の家にて開催しました。認知症に対する正しい知識と理解を持ち、地域で認知症の人やその家族に対してできる範囲で手助けし認知症高齢者等にやさしい地域づくりに取り組めるよう学びました。



▲定番の後出しジャンケンで軽く頭の体操をします。

今年度2回目の開催を下記のとおりご案内します。ご応募をお待ちしています。

日 時：平成30年3月15日（木）
10時30分～12時



▶寸劇は、女優顔負けの演技でお届けしています。



◀脳の働きの変化をわかりやすく解説中。

場 所：名取市文化会館 希望の家

対 象：名取市民で関心のある方

定 員：30名（先着順）

参加料：無料

内 容：◆認知症サポーターとは

◆認知症の理解と症状や行動心理

◆〈寸劇〉認知症の方への関わり方

*ほっとなとりスタッフがキャラバンメイトとして講義を担当します。

申込方法：3月9日（金）までお電話

でお申し込みください

電話番号：022-399-8856

（指定居宅介護支援事業所ほっとなとり専用電話）

名取市老人クラブ 芸能大会を開催

平成29年11月30日（月）、名取市文化会館大ホールにおいて、名取市老人クラブ連合会との共催により「第44回名取市老人クラブ芸能大会」が催されました。

前日から台風の直撃が心配されたものの、会員のみなさんのパワーにより朝には虹が出て、晴れ舞台にみあう気持ちのよい秋晴れとなりました。

昨年度と同様、市内の31単位老人クラブの出演者総勢268名が、歌や踊りをはじめとするさまざまなパフォーマンスを披露しました。目新しい演目も増え、



▶お魚くわえたドラ猫〜



◀サザエ一家はいつも元気いっぱいです。



▲▼毎年、和洋さまざまな踊りが披露されます。



最初から最後まで目を離すことのできない盛り上がりとなりました。

本番に向けて夏から準備が始まるクラブもあり、話し合いや練習、小道具や衣装あわせ、ときには持ち寄りで「おちゃっこ」もします。

こうして会員同士が親睦を深めることは、いつまでも元気に豊かに過ごすための秘訣であるとともに、安心して暮らすことができる地域づくりの基盤ともいえるのかもしれない。

問合せ先

名取市老人クラブ連合会 事務局

電話 022(384)6669

（社会福祉法人名取市社会福祉協議会内）

名取市友愛作業所



名取市友愛作業所は、障害者総合支援法に基づいて運営されている就労移行支援事業（※1）と就労継続支援B型事業（※2）を併せ持つ多機能型事業所です。

精神に障がいのある方が、共同での作業体験を通し、社会復帰を目指して訓練を行っています。

※1 就労機会の提供や生産活動を通じ、就労に必要な知識や能力の向上を図り、一般就労に向けた活動をサポートします。

※2 職場で働くことが困難な方に、就労機会の提供や生産活動を通じて、知識や能力向上のための訓練を行い、日中活動の機会をサポートします。

施設外就労での作業

就労移行支援・就労継続支援B型事業では、施設外での作業も受託しています。名取市文化会館の敷地内清掃作業は、月平均3回で季節ごとに除草や落ち葉拾い、側溝清掃など約10名の利用者により行われています。



▲広大な敷地に積もる落ち葉を集めるだけでも大変な作業です。

作業後、「今日は、みんなで落ち葉50袋拾いました！」と元気に報告があり、達成感に満足顔です。

来館者に気持ちよく利用してもらうための清掃作業は、環境整備に大いに寄与しています。

また週に1度、仙台市の卸売市場へ出て、野菜や果物を入れるコンテナの



▲汚れが残っていないか、隅々までチェックします。

清掃作業も行っています。濡らしたタオルで汚れを拭き取る作業は、なかなか根気や体力を必要としますが、丁寧に行っています。

いろいろな作品にチャレンジ!

施設内で力を入れて制作している作品の1つに陶芸があります。

講師の指導により、粘土を練るところから始め、ロクロを使って成形していきます。



▲器は作業所内の
▼窯で焼きあげられます。



▲個性豊かな絵柄も愛らしい陶芸作品



型おこしにより、一点ものだけでなくセット物の販売も可能になりました。模様は粘土が柔らかいうちにリースを利用して型押しし、統一感を出すなど工夫しながら作られています。小鉢や銘々皿、箸置きなどいろいろな作品があります。是非一度、見て触れてみてください。詳しくは左記までお問い合わせ下さい。

名取市友愛作業所（指定管理者）／社会福祉法人名取市社会福祉協議会

名取市増田一丁目7番28号

TEL 022-1384-18876



▲地域支え合い報告会の様子。

地域の中にある 支え合い活動教えてください



名取市社協では、名取市からの委託により生活支援体制整備事業を実施しています。

住み慣れた地域で誰もが自分らしく暮らしていくため、地域にはどんなつながりや支え合いがあるのか、日々住民の皆さんに教えていただきながら活動しています。

地域支え合い報告会を 開催しました

平成29年11月8日、名取市文化会館中ホールにて「平成29年度 地域支え合い報告会」を開催しました。

報告会は2部構成で行い、第1部では「介護保険の現状とこれから」と題し名取市介護長寿課から説明を受けた後、「地域資源発掘及び地区情報交換会」について名取市社協から報告を行いました。

第2部では、今年度、情報交換会を開催した4地区（館腰、愛島、増田、増田西）の住民の方から、地域の中で実施している支え合い活動について、シンポジウム形式で活動発表をしていただきました。

増田地区からは、下余田地区の住民等で実施している野菜や花の産直市場「産直ベジタブル」の活動を、事務局の高橋正さんから発表いただきました。

増田西地区からは、増田川の清掃や環境観察、ガサガサ体験等を行っている『キラキラパルク増田西』の活動について、代表の伊藤宗男さんからお話しいただきました。

館腰地区からは、『家督会』の活動について発起人である桑嶋徹さんからお話



▲シンポジウム前の打合せの様子。発表者の皆さん、打合せ時から活発に情報交換を行い、盛り上がりました。

しいたいただきました。『家督会』は、飯坂中地区の各家の跡取りによる集まりで、毎月の情報交換会や町内の清掃活動等を行っています。

愛島地区からは、通いの場（なとりん体操や脳トレなどを行う介護予防のための自主的活動のこと）『元気な小豆島の会』代表の大友ナヲさんからお話しをいただきました。

シンポジウムの中で、発表者の方から「誰に言われたわけではなく、自分たちがやりたいからやっている」との話をいただき、自分たちの為に始めた活動が地域の為、地域住民の為とつながっていく素晴らしさを教えていただきました。

お宝活動

住民の皆さんが行う支え合い活動『お宝』をご紹介します！



1 もみじ会 (みどり台集会所)

毎月第3火曜日、みどり台集会所を会場に開催される昼食会です。通いの場である「いきいきみどりの仲間」終了後、会場を和室に移し開催しています。

平成9年に始まった活動で、みどり台地区の住民を対象としており、現在10名程の方が参加しています。

世話役の方お手製による旬の食材を使った昼食をとりながら、みんなで楽しいひとときを過ごしています。



赤い羽根共同募金をはじめ、たくさんの募金活動へ ご協力をいただきありがとうございました。

戸別募金の地区内訳

地 区	募 金 額 (円)
増 田	1,375,962
増 田 西	1,024,005
名 取 が 丘	575,260
閑 上	141,800
下 増 田	727,500
館 腰	868,218
愛 島	509,450
高 館	558,000
相 互 台	547,800
ゆりが丘・みどり台	338,000
那 智 が 丘	243,500
合 計	6,909,495

赤い羽根共同募金へのご協力

平成29年度 募金実績額報告
(平成30年1月末現在)

7,537,371円

(内訳)

募金種別	金 額 (円)
戸 別 募 金	6,909,495
職 域 募 金	131,362
学 校 募 金	99,090
窓 口 募 金 等	397,424
合 計	7,537,371

ありがとう
ございました。



街頭募金へのご協力 30,800円

平成29年10月16日、恒例となった宮城県名取北高等学校 奉仕活動部の街頭募金運動がイオンモール名取にて実施されました。

今年度は宮城県共同募金会による「被災地の子どもたちに絵本を贈ろう！プロジェクト」による『むすび丸ピンバッジ』の募金活動も行われました。



▲むすび丸は県外の方にも大人気でした。



▲募金活動のようす

美田園わかば幼稚園に絵本が届きました

平成29年11月20日、赤い羽根共同募金による『むすび丸第5弾 被災地の子どもたちに絵本を贈ろう!!プロジェクト』の贈呈式が執り行われました。

「絵本を読むようになってから優しくなった」「指で文字をなぞって一生懸命読んでいます」「シリーズものは次のストーリーを想像して楽しそうです」などたくさん感謝の声が寄せられました。



義援金への募金
総額 30,898円

名取市社協の事務所窓口に設置された募金箱に寄せられた募金です。
宮城県共同募金会を通して被災地の共同募金会へ届けられました。

- 秋田県大雨災害 10,898円
- 大分県豪雨災害 10,000円
- 福岡県大雨災害 10,000円

ありがとう ございました

名取市社協に寄付をしていただいた方々を掲載しました。善意の気持ちを大切に、みなさまに喜んでいただけるような活用をさせていただきます。

(平成29年9月1日～平成30年1月31日の間)

【現金の寄付】

(敬称略)

月日	氏名	金額(円)
H29. 9.29	・京浜精密工業株式会社(横浜市)	100,000
10.10	みちのくフリーマーケット協会(増田西)	5,000
10.10	関上亥・子の会 代表 恵美 雅信	17,060
10.16	グラウンド・ゴルフ名取市協会 代表 佐々木 常夫(名取が丘)	2,600
10.16	関上中学校昭和33年卒業 同期生一同	11,379
11. 7	みちのくフリーマーケット協会(増田西)	5,000
11. 8	名取市ボランティア連絡会 名取が丘支部	3,000
11. 9	宮城いきいき学園仙南校 文化祭実行委員会(柴田町)	11,942
11. 9	那智が丘公民館まつり コーヒーコーナー係	9,162
11.17	第19回ゆりが丘公民館まつり実行委員会	13,250
11.17	スカイラケッツ(ゆりが丘)	11,500
11.20	有限会社角栄ホーム リファイン名取(増田西)	75,292
11.28	箱塚老人クラブ若草会(名取が丘)	8,187
11.30	名取市民生委員児童委員協議会 名取が丘地区	2,003
11.30	名取が丘公民館 明昭大学	1,523
12. 4	みちのくフリーマーケット協会(増田西)	5,000
12. 4	増田グラウンド・ゴルフ愛好会 会長 渡辺 定男	3,701
12. 8	増田婦人会(増田)	26,000
12.18	有限会社エンゼル 名取市役所売店(店内設置募金箱)	5,130
12.21	愛島公民館まつり実行委員会	17,477
12.25	原 直史(東京都)	20,000
H30. 1.16	愛島婦人会	6,000
1.17	名取が丘公民館「平成30年 新春のつどい」	18
1.17	名取が丘公民館「素材の旨みを引き出すレシピ」	578
1.18	有限会社モンドール 代表取締役 佐藤 一昭(店内設置募金箱)	20,019

*その他、匿名希望の方から寄付金(3件・13,000円)をいただきました。

【物品の寄付】

(敬称略)

月日	氏名	物品名	払い出し先
H29. 9.13	メガネの相沢 名取店(増田)	老眼鏡クーポン券 20組	市内高齢者

*その他、匿名希望の方から物品4件(紙パッド、玄米)の寄付ををいただき、市内高齢者福祉施設へ払い出しました。



▲おもり入りのシューズや白内障を体験できるゴーグルなどが入った高齢者疑似体験セットは貸出しを行っています。お気軽にお問い合わせください。



企業より募金していただいた東日本大震災復興支援特別配分金(共同募金)などの助成を受けて車輛1台と高齢者疑似体験セットを購入することができました。ありがとうございます。

お宝活動

住民の皆さんが行う支え合い活動「お宝」をご紹介します!



2 田高住宅町内会団らん (県営名取田高住宅集会所)

毎月第2・第4月曜日の午前中、体操や脳トレ、お茶会を開催しています。平成25年12月から名取市の「高齢者生きがいづくり支援事業」を利用しスタートした活動です。介護予防サポーター養成講座を受講した方が中心となり、「できる範囲での活動」を行っています。手芸や外出しての食事会等も実施、参加者が飽きない工夫をしています。笑いが絶えない楽しい場所となっています。

3 杉の子会 (箱塚つつみ町内会集会所)

毎月第3金曜日の13時～15時に開催しています。ご近所同士数人で集まってのお茶飲みがきっかけとなり、平成9年に会の名前を命名し活動を開始しました。お茶飲みのほかに歌や体操なども行っています。年間計画を立てた際、交代制で当番となる人を決め、当番となった人はその回の企画運営とお茶出しをしています。講師を招いての勉強会や秋保温泉へ外出する企画もあるそうです。皆で笑い、賑やかで楽しい時間を過ごしています。



求む!「ちょこボラ」 配食サービス 運転ボランティア追加募集!

名取市社協で実施しているお弁当配達に協力していただけるボランティアを募集します。



“ちょこっと”の時間、助け合い・支え合い活動を通して「やりがい」を感じませんか?

募集内容：市内のお弁当配達先まで社協の公用車を運転して下さる方若干名
※配達ボランティアの方と二人一組で活動していただけます。

活動日：毎週火曜日・木曜日(10:30~12:30)

※1回につき10軒程度の配達です。

※月1回の活動可。スケジュールは3カ月ごとの打合せで決定します。

応募資格：74歳までの方

※応募は1日体験後でも可。

※登録後は研修期間があり、先輩ボランティアが丁寧に指導します。

※運転ボラ登録は、原則75歳になった年度末までとなります。

平成30年度 ボランティア保険受付のご案内

平成30年度のボランティア保険の事前受付は下記のとおりです。保険料を添えて名取市社協の窓口へお申し込みください。

受付開始日：平成30年3月15日(木)

※保険内容の詳細は下記ホームページをご参照ください。

※申込用紙は社協事務所に備え付けてあります。(29年度の用紙は使用できませんのでご注意ください。)

※保険料は、つり銭のないようにご準備いただきますようお願いいたします。

保険種類	注意事項
ボランティア保険 (ボランティア活動保険)	※保険期間は平成30年4月1日～平成31年3月末日です。(ただし、4月以降に手続きを行った場合は、申込完了日の次の日から平成31年3月末日までとなります。)
ボランティア・ 福祉活動行事保険	※3月中は、年間申込および4月開催行事の受付となります。5月以降の行事については4月に入ってからお申し込みください。 ※平成29年度に年間申込をした団体は、精算書の提出を行なってください。



【お問い合わせ、応募先、ご相談】

社会福祉法人 名取市社会福祉協議会

〒981-1292 名取市増田字柳田80番地 TEL 022-384-6669
ホームページもご覧下さい。http://www.natorisyakyo.or.jp